



第60回 岡大サイエンスカフェ



OKAYAMA
UNIVERSITY

歯を失った際に 現状でできることと将来展望 — 口腔インプラントと再生医療 —

講師 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

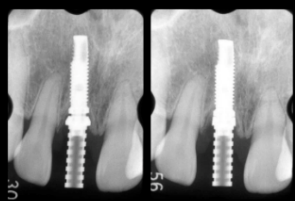
インプラント再生補綴学分野 教授 窪木 拓男

8020運動をご存じだろうか。80歳で20本の歯を残そうという運動である。親知らずを除くとヒトの永久歯は28本であるから、20本というは第1大臼歯と第2大臼歯を全部失った程度の歯の欠損であり、これぐらいであれば、義歯の力を借りれば、なんとか美味しく食事ができる状況だという。一方で、歯を失うと、認知症になりやすい、嚥下機能が低下しやすく、誤嚥性肺炎などを介して医療費がたくさんかかりやすい、寿命が短くなりやすいなどの問題が指摘されている。したがって、取り外し式の義歯や口腔インプラント義歯で機能を回復することが推奨されている。

サイエンスカフェでは、演者の専門である口腔インプラント義歯を患者様の目線で説明し、どのような時に威力を発揮し、注意点は何かなどを具体的に説明させていただきます。また、再生医療がもたらした技術革新は、顎の骨の再生や第3の永久歯を我々にもたすかもかもしれません。このような近未来の歯科医療についてもお話します。



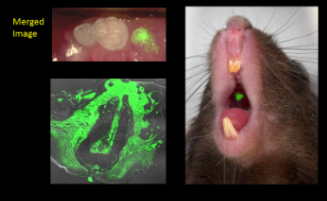
条件がよければ、歯を抜いたその日に歯を入れることができる



CAD/CAMで作成したフレーム

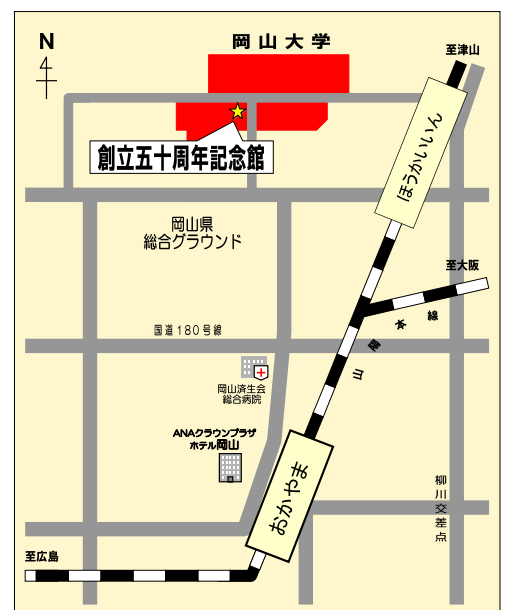


Normal Tooth Eruption of the Bioengineered Tooth



参加者募集

- ◆開催日時
平成29年4月17日(月) 午後6:00~7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館 2階
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
TEL : 086-251-7112 FAX : 086-251-8467
E-mail: sciencecafe@okayama-u.ac.jp
http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/event/sciencecafe_02.html
- 氏名・連絡先・車で来られる方はその旨を明記ください
- ◆締め切り 平成29年4月12日(水) 午後5時
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ先
研究推進産学官連携機構 村上・松田
TEL: 086-251-7112



本催しは岡山県生涯学習大学連携講座として登録されております。

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも。